

「未来を創るこどもたちの学び」

～自然の豊かな海・山、温かみのある地域を通じて～

7月22日（水）～7月24日（金）に九度山小学校の5年生18名が紀州体験交流ゆめ倶楽部及び地域の方々のご協力のもと由良町・日高川町・印南町・みなべ町を訪れ、学校での学びをさらに活かすため、体験活動を行いました。

1日目！

1日目は由良町でまず漁船クルージングを体験しました。ライフジャケットを着用し、海での安全な楽しみ方を学びました。また、漁師さんの仕事について学びを深める機会にもなりました。実際に漁具を持ったり、漁船に乗ったりしたことで、こどもたちの興味関心はより一層高まりました。

また、ビーチコーミングや加工体験、蜜蝋（みつろう）リップクリーム作りでは、インストラクターのお話や物作り体験を通して自然物の魅力に気づくことができました。

漁船クルーズにて
白崎海岸方面へ



地引き網体験



漁師さんとの交流
(漁具や漁師の生活
について)



海の漂流物に
についての学び



蜜蝋リップクリーム作りを
通じた蜂農家さんとの学び



2日目！

2日目の午後からは印南町で民泊を受入れてくれている家庭にお世話になり、交流を深めました。どのご家庭もこどもたちを温かく迎えてくださいました。こどもたちは、夕飯づくりのお手伝いをしたり、カードゲームで一緒に遊んだり、流しそうめんをしたりして、それぞれが交流を深めることができました。



民泊家庭との
対面式

最終日！

最終日は、みなべ町にて梅染め体験、ウミガメ保護について講話を聞き、地域の産業や自然を守ることの意義を学ぶことができました。

こどもたちの体験の様子から、お世話になった方々に対し感謝の気持ちを抱き、人とのつながりの大切さを実感していることが表情や瞳から伝わってきました。

この体験を通してこどもたちが大いに成長してくれることを心より楽しみにしております。



梅染め体験

みなべ町千里浜にて
ウミガメの産卵と保護
についての学び

